



GRANSHIP

Shizuoka Convention & Arts Center



ANNUAL REPORT 2009

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ
2009年度年次報告書

Contents

ご挨拶	01
グランシップの基本理念	02
グランシップ開館10周年記念事業	03
グランシップ1年間の歩み	
主催事業	11
貸館事業	15
トピックス	17
地域との連携	18
主催事業一覧	19
コンベンション等の主な催事	23
入館者数の推移	25
グランシップの沿革	26



グランシップ開館10周年記念事業
静岡の魅力 第5回フォトコンテスト 2009
最優秀賞 タイトル／祝い舟
撮 影／中澤 仁
撮影場所／静岡県沼津市



ご挨拶

平成21年3月13日で開館10周年を迎えた今年度は、財団をあげて10周年記念事業に取り組みました。

恒例の「高松宮妃おひなさま展」に合わせて紹介した五人囃子の音楽に始まり、夏の「105人の時間展」、冬には「北大路魯山人展」、初のSPACとの共同制作によるオペラ「椿姫」、「静岡の魅力・フォトコンテスト」に、10年の軌跡を紹介する展示も合わせまして、年間を通じてグランシップならではの質で多彩な芸術を提供できたと自負しております。

また「あんなに色々な楽器があり、あんなに色々な国の人がいるのにひとつに聞こえ、鳥肌が立つほど感動した。プロとはこういうもの、自分が将来何になるかはわからないが、オーケストラの人々の姿勢は学びたい。」金聖響指揮オーケストラアンサンブル金沢による「中学生のための音楽会」に寄せられたアンケートはうれしく、アーティストの皆さんへの感謝の気持ちを新たにいたしました。

本当の意味での「県民のオアシス」を目指して、改めて「上質を身近に」のスローガンに恥じないコンベンションセンター、アーツセンターの運営でありたいと職員一同願っております。

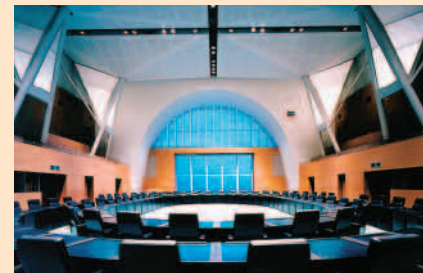
グランシップ館長 田村孝子

グランシップの基本理念 新たな文化の創造拠点として人、もの、文化、情報が交わり、人々が集い憩う“県民のオアシス”となる。

グランシップ指定管理者(財団法人静岡県文化財団)について

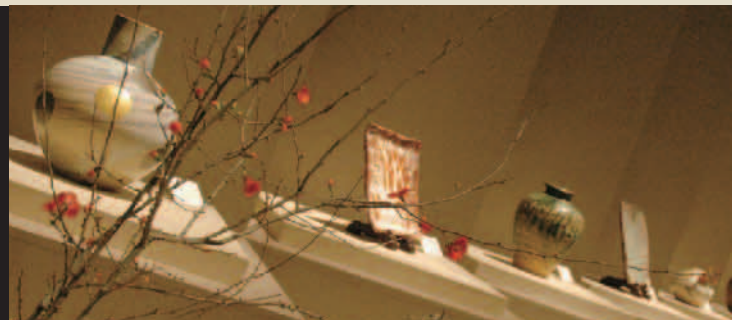
財団法人静岡県文化財団は、各種の文化振興事業を行うことにより個性豊かな県民文化の振興を図り、もって県民生活の向上と活力あふれる郷土づくりに寄与することを目的として、昭和59年5月22日に設立され、平成11年3月にグランシップが開館して以来、グランシップの管理運営を行っています。

■ 組織編成 (平成22年3月31日現在)



■ 施設概要

正式名称 / 静岡県コンベンションアーツセンター	構造 / 鉄骨鉄筋コンクリート造+鉄骨造
所在地 / 静岡市駿河区池田79番地の4	階数 / 地上12階、地下2階
開館時間 / 午前9時～午後10時	建物全長 / 約200m
休館日 / 定期休館日なし	最大幅 / 約80m
敷地面積 / 36,009.5㎡	最高高さ / 約60m
建築面積 / 13,647.3㎡	開館 / 平成11年3月13日
延床面積 / 60,630.0㎡	駐車場 / 約400台



グランシップ開館10周年記念事業概要

「グランシップ」の愛称を持つ静岡県コンベンションアーツセンターは1999年3月の開館以来、各種ホール、展示室などを備えた複合文化施設の特性を生かし、広く貸館としての利用のほか、幅広いジャンルの自主企画公演や展覧会等を県民の皆様へ提供し、地域の文化振興と文化交流推進に努めてきました。

そして、グランシップは2009年3月13日で開館満10周年を迎えました。これを記念して、「上質を、身近に。」をキーワードに2009年2月より2010年1月にかけて、記念事業を開催いたしました。記念事業では、秋の国民文化祭の時期を除いて、「伝統芸能に親しむ、春」「にぎわい、参加の、夏」「深く味わう、冬」と、シーズンでテーマを括り、多彩で芸術性の高いグランシップなら

ではの企画を提供することを目指しました。

春季には、恒例の**高松宮妃のおひなさま展**とあわせて、五人囃子のひなまつりに因んだ**雛の宴**や展示に関連した様々なイベントを開催したほか、「親から子への伝承」をテーマに、観世清和、観世三郎太親子（能）、野村萬斎、野村裕基親子（狂言）の共演による**グランシップ静岡能**を開催しました。夏季は、芝生広場を中心にグランシップのパブリックスペースを利用し、県内外のアーティストが参加した**105人の時間展**、本県ゆかりの演奏家が第一線で活躍する指揮者や音楽家と共演する**グランシップ音楽の広場**、今年初めての試みとなった**グランシップビッグバンドフェスティバル**、恒例のダンスのお祭り**おとみち2009**、そして**グランシップ総合情報誌「G.」**の表紙

を飾った**村上征生展**と、幅広いジャンルに渡る盛りだくさんの催し物を開催し、多くの県民の皆様が参加した、にぎわいの夏を演出いたしました。

冬季には、静岡県舞台芸術センター（SPAC）との初の共同制作となった**オペラ「椿姫」**、没後50年を記念した**北大路魯山人展**、静岡県の写真文化の発展と振興を目的とした**静岡の魅力第5回フォトコンテスト入賞作品展**を開催しました。

その他の記念事業としては、春、夏、冬の記念事業に併せて、グランシップの10年間の歩みを振り返った**10周年記念展示**や**大ホール開放**（2009年8月／大ホール・海）を開催するとともに**サマーフェスティバル**うちわを製作し、記念事業のPRにも努めました。



高松宮妃のおひなさま展

2009年2月13日～3月3日/展示ギャラリー 他

11回目となる恒例の展覧会。10周年記念事業として、徳川慶喜公の孫にあられる高松宮妃喜久子さまがご成婚のお支度としてお持ちになった京雛の展示とあわせて、喜久子さまがご愛用された幼少時代の着物や実際の婚礼道具の一部などの貴重な品々を特別展示した。また関連イベントとして、平安時代に宮中などで行われていた和歌や源氏絵、花鳥風月が描かれた一對の貝の絵柄を合わせる遊戯「貝あわせ」や、日本の伝統芸道の一つ、香道を「高松宮妃のおひなさま」にちなんだ組香を通して体験するワークショップなどを催したほか、副展示では「雛壇の歌舞伎人形」にスポットを当て、静岡県西部地区における農村歌舞伎と、本県ならではの雛祭りについて紹介した。「綺麗なおひな様や調度品を見て日本の美の奥深さに改めて感動した」「土着の文化や習慣にふれる事が出来、とても面白かった」等、日本の伝統美を堪能した。



グランシップ静岡能～親から子への伝承～

2009年3月7日/中ホール・大地

毎年恒例の「グランシップ静岡能」。10周年記念事業では、能・狂言ともに「親から子への伝承」をテーマに、能からは観世清和、観世三郎太親子、狂言からは野村萬斎、野村裕基親子が共演。脈々と受け継がれる伝統芸に場内は釘付けとなっていた。また関連イベントとして、静岡と能・観世宗家との関係の解説展示を行った。来場者の中には、静岡と能との関係やその歴史を知らなかったという方も多くおり、「静岡と観世家のつながりを初めて知り、新たに歴史的興味がわいた」等、伝統芸能に対する興味・関心が深まったとの意見が多数寄せられた。

- 能 【演目】「望月」
【出演】観世清和・観世三郎太 他
- 狂言 【演目】「蝸牛」
【出演】野村萬斎・野村裕基 他
- 解説 松岡心平



雛の宴～五人囃子のひなまつり～

2009年2月28日/交流ホール

「高松宮妃のおひなさま展」併催イベントとして、雅楽師と能楽師による共演で五人囃子のコンサートを開催。初めて邦楽に触れるという来場者にもくつろいだ雰囲気の中で演奏を楽しんでもらうために、楽器紹介や雅楽と能楽の違い、歴史などを紹介した。「雅楽の音色に浸ってゆったりとした気持ちになった。解説も充実していて、和楽器への興味もさらにかきたてられた」等、初めて雅楽に触れて邦楽や和楽器への興味を深めた方が多数いた。

- 雅楽 【演目】「平調音取」、「越殿楽」、「五常楽」、「陪臚」
【出演】鞆鼓/田中正之、太鼓/柴山純徳、
笙/今西靖志、箏/新屋治、笛/加藤道信
- 能楽 【演目】「大和舞」、「西玉母」、一調一声「三井寺」、「石橋」
【出演】シテ方/観世喜正、小鼓/大倉源次郎・大山容子、
大鼓/亀井広忠、笛/八反田智子、太鼓/大川典良



春季

グランシップ開館10周年記念事業

105人の時間展

2009年8月1日～16日 / グランシップ広場 他

日本を代表する新進気鋭のアーティストから県内の学生まで、様々なジャンルのアーティストが参画し、「時間」をテーマとしたインスタレーション、映像、舞台作品等を約2週間に渡って展示、上映、上演した。グランシップ芝生広場を中心にパブリックスペースでこれらの作品群が、集い憩う人びとと一体化し、相互に影響し合っ一つの有機的なアート空間を創出した。参加者からは、「こういったジャンルを横断した文化交流や文化創出の場となるアートイベントを今後もグランシップで定期的で開催して欲しい」との期待も寄せられた。

【はれたらステージ(芝生広場)】

■オープニングイベント アコースティックライブ

出演 / りりい・洋士, catsup, 日比谷カタン

■夕暮れジャズライブ

出演 / スーパー・ブラス・オーケストラ、
静岡大学 Standard Harmony Jazz Orchestra

■キノ・イグルーによるジャック・タチ作品

「のんき大将」特別上映会

■クロージングイベント

OVER HEADS と LaN-T003 による
光と身体表現のコラボレーション



【きまぐれシネマ】

●参加アーティスト

熊坂出 (映像ディレクター)

山下敦弘 (映画監督)

内藤隆嗣 (映画監督)

辻直之 (アーティスト)

Atelier SANGO 川内ゆうじ (作家)



【おさんぽアート】

●参加アーティスト / みかんぐみ (建築家ユニット)、御宿至 (彫刻家)、田村尚子 (写真家)、奥中章人 (芸術家)、鈴木雄介 (アーティスト)、田中健司 (アーティスト)、ED-Style (灯道家 / 粟倉久達、玩具デザイナー / 西原秀倫、フラッグアーティスト / 藤本恵果)、権田ゆり (デザイナー)、一川誠 (千葉大学文学部行動科学科准教授)、柴田美千里 (造形作家)、蛭田直 (信州大学教育学部芸術分野助教)、柏木恵美子 (デザイナー)、望月彩加 (デザイナー)、OVER HEADS (ライト・ショー・チーム)、常葉学園大学造形学部、静岡大学教育学部美術科、専門学校ルネサンス・デザインアカデミー、静岡県立清水南高等学校

【よりみちカフェ】

●参加アーティスト / いがらしろみ (菓子研究家)、&R (フードユニット)、東京カリ〜番長 (料理ユニット)、Sunday Bake Shop (お菓子屋)、キノ・イグルー (シネクラブ)、静岡デザイン専門学校グラフィックデザイン科・プロダクトデザイン科





グランシップ音楽の広場

2009年8月2日／大ホール・海

英国の夏の音楽祭「プロムス」に着想を得て、2008年にはじまったグランシップ音楽の広場。第1回に引き続き、今回も本県ゆかりのアマチュアの演奏家300人が一流の指揮者とプロの音楽家の下に一堂に会し、出演者と聴衆が一緒になってつくり、楽しむ、新しいスタイルのクラシックコンサートを開催。今回からは地元の合唱団やダンサーも加わり、フィナーレでは出演者と観客が一緒に「不尽の山を望む歌」を合唱したり、富士山空港の開港を祝って紙飛行機を飛ばしたりと、趣向をこらした数々の演出で、大演奏の迫力とライブの醍醐味を楽しんだ。チケットも公演前に完売し、「静岡県民の文化力が満開に華を開かせた催事」「静岡の文化意識もすてたものではない、静岡県民としてほこらしい気分になった」等、多くの来場者が絶賛した。



【演目】

J.S.バッハ／G線上のアリア
 シューベルト／アヴェ・マリア
 エルガー／行進曲「威風堂々」第1番
 ストラヴィンスキー／バレエ音楽「火の鳥」より
 タレガ／アランプラの思い出
 ビゼー／カルメン組曲より
 シベリウス／交響詩「フィンランディア」他

【出演】

指揮／広上淳一
 ゲスト／佐藤しのぶ(ソプラノ)、福田進一(ギター)
 コンサートマスター／森下幸路
 演奏／「グランシップ音楽の広場オーケストラ」
 (公募による静岡県ゆかりの約300人のオーケストラ)
 合唱／静岡児童合唱団&青葉会スベリオル
 グランシップ音楽の広場合唱団
 司会／堀尾正明

夏◎季

グランシップ開館10周年記念事業

グランシップ ビッグバンド フェスティバル

2009年8月9日/中ホール・大地

創立30周年を超える静岡県ビッグバンド連盟と組み、加盟バンドの中から選抜された精鋭8アマチュアバンドによるジャズ・フェスティバルを開催。初めての開催にもかかわらず、多くのジャズファンが集まり、スイング・スタンダードからモダン、ラテンまで、ビッグバンドの名曲の数々に酔いしれた。



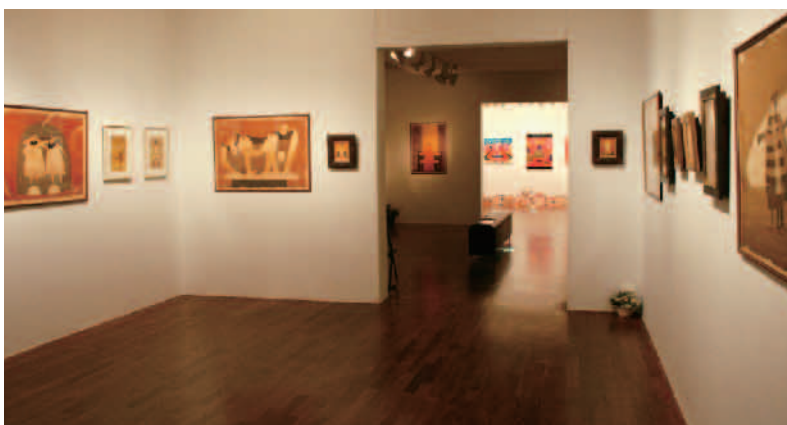
【出演】沼津燦々ジャズオーケストラ、スーパー・プラス・オーケストラ

静岡大学 Standard Harmony Jazz Orchestra、ザ・ニューメイツ ジャズオーケストラ
グルーヴィー・ジャズオーケストラ、静岡ジュニアジャズオーケストラ
ザ・スイング・ハード・オーケストラ、Time Out Jazz Orchestra

おとみち2009

2009年8月15日、16日/大ホール・海

グランシップ開館5周年事業としてスタートしたおとみちも今回で6回目を迎えた。10周年では幅広いダンスジャンルから若者たちが集い、来場者参加型ワークショップ、ダンスショーケース、ワールドダンスタイム、ゲストダンスクリニック&バトル、ディスコダンスタイム等を通じて文化交流の場を提供した。来場者からは「楽しそうでパワーをもらった」「気持ちが凄くのって、ダンスをやってみたくなった」等の意見が寄せられ、出演ダンサーと会場が一体となってダンスを楽しんでもらった。



村上征生展

2009年8月1日～16日/展示ギャラリー3

開館5周年(22号)から10周年(41号)まで20回に渡りグランシップ総合情報誌「G.」の表紙絵を飾ってきた静岡市在住の画家・村上征生の原画展を開催。“グランシップの顔”とも言える、静かな微笑みのような作品をはじめ、40点を展示した。

夏 季

グランシップ開館10周年記念事業



没後50年何必館コレクション 生活の中の美 北大路魯山人展

2009年12月11日～2010年1月11日 / 展示ギャラリー

書画、篆刻、陶器、漆芸、金工、そして食に人並みはずれた情熱で、ただひたすら「美」を追い求めた続けた北大路魯山人。その魯山人没後50周年を記念して、静岡が誇る「茶」と、「陶」「書」「刻」「花」「食」「季」の7つをテーマに、陶芸、書画等、約200点の作品で構成した大展覧会を開催。「半世紀以上も前にこのような自然の美の創作に打込んだ魯山人の人間そのままが作品に練りこまれているような不思議な気分」「魯山人展は多く見ているが、今回のように沢山の作品にお目にかかったのは初めて。芸術を生活のなかに取り入れた魯山人に脱帽」等、魯山人の多才さや創造性に多くの来場者が魅せられた。また、展覧会の関連イベントとして、若者から厚い支持を受けている女流画家MAYA MAXX(マヤ マックス)によるライブペインティング&新春書き初めを同時開催した。魯山人にインスピレーションを受けて描くMAYA MAXXのペインティングや書き初めは、魯山人の作品に新たな魅力を与え、若者に日本の伝統文化を親しんでもらう機会を提供するイベントにもなった。さらに、サブイベントとして茶道のほか、静岡に本拠地を置く煎茶三流派も参加した茶会を開催し、地元のお茶文化を楽しんでもらった。



静岡の魅力第5回フォトコンテスト 入賞作品展他

2010年1月17日～1月31日 / 展示ギャラリー他

静岡県における写真文化の発展と振興および静岡県の魅力を日本全国と世界へ発信することを目的とした「静岡の魅力フォトコンテスト」。今回で5回目を迎え、応募総数も1,000点を越え、作品展には2,000人以上が来場した。10周年記念の特別イベントとして、表彰式の後に山本晋也映画監督によるトークショーを開催した。

【募集テーマ】静岡の魅力部門、静岡と交流部門

【応募総数】1,190点

【審査員長】大竹省二(写真家)

【審査員】藤井秀樹(写真家)、沼田早苗(写真家)、織作峰子(写真家)

徳川慶朝(写真家)、山本晋也(映画監督)

天野一(静岡県文化芸術振興議員連盟会長)、田村孝子(グランシップ館長)

【賞】(入賞総数 55点…入選以上)

最優秀賞(静岡県知事賞)1点

静岡の魅力部門 / 部門大賞(静岡県教育長賞)1点、

優秀賞((社)静岡県観光協会会長賞)1点、特選2点 他

静岡と交流部門 / 部門大賞(静岡新聞社・静岡放送賞)1点、

優秀賞1点、特選2点 他



冬
季

グランシップ開館10周年記念事業

オペラ 椿姫



オペラ「椿姫」(2009年12月11日、13日/中ホール・大地)

開館10周年にして初めて、静岡県文化財団と静岡県舞台芸術センターSPACが本格的に共同で制作したオペラ「椿姫」。演劇性を重視することにより、真の意味での“総合芸術”としてのオペラの創造を目指し、日本の自主制作オペラの系譜に新たな一石を投じる作品となった。

演出には鈴木忠志SPAC前芸術総監督を迎え、指揮者、ソリスト、オーケストラには国内外の第一線で活躍する実力派を起用。

さらに、ダンスシーンは、日本のコンテンポラリー・ダンス界をリードする金森穰率いるNoism1が出演した。

このオペラ「椿姫」のフィナーレ、舞台奥の扉が開き、静岡芸術劇場の舞台と客席が姿を現し、息を引き取ったヒロインが幻影のように吹雪の中を歩み去る。

グランシップ開館10周年を機に、舞台が背中合わせ構造になっているグランシップ中ホールとSPAC静岡芸術劇場の壁がこのときはじめて開かれた。

鈴木忠志のオペラ作品ということもあり、チケット発売前から全国的な話題を呼んで、県内外からも多くの観客が訪れた。「今まで海外のオペラなら観てきたが、

このようなオペラなら日本人によるオペラでもこれからも観てみたい」等、高く評価された公演となった。

また、次世代の文化を担う若者たちに、日本を代表する世界的演出家の仕事に触れる機会を提供するために、学生を対象にした無料公開リハーサルを開催した。

なお、この公演は、2010年2月14日、BS-TBSで放映された。

[演目]

オペラ「椿姫」

作曲/ジュゼッペ・ヴェルディ

台本/フランチェスコ・マリア・ピアヴェ

[出演]

演出・照明・衣裳デザイン/鈴木忠志

指揮/飯森範親

出演

ヴィオレッタ/中丸 三千繪、アルフレード/佐野 成宏

ジェルモン/堀内 康雄、合唱/藤原歌劇団合唱部

助演/SPAC、ダンス/Noism1(振付/金森穰)

管弦楽/東京フィルハーモニー交響楽団

■写真撮影:橋本武彦





冬 ❄️ ❄️ 季

グランシップ開館10周年記念事業





グランシップ1年間の歩み

【主催事業】

静岡県内唯一の県立複合文化施設である静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」。10周年事業の一環として新作オペラ「椿姫」をSPACと共同制作する等、新しい試みにも挑戦すると共に、2009年度も「子どものときから本物に触れる」、「地域の文化活動の担い手をつくる、育てる、支える」、「本物の文化を出前で届ける」を3本柱に、多彩で質の高い主催事業を展開しました。

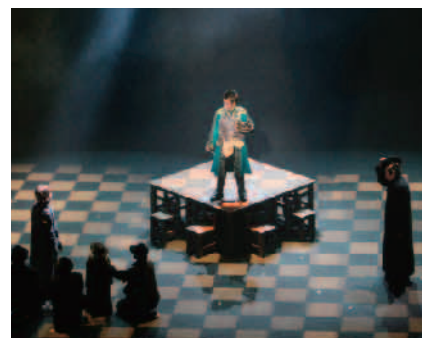
幅広いジャンルで芸術性の高い事業を展開する

多種多様な施設を有するグランシップの特性を最大限に活用し、音楽、舞踊、伝統芸能、アート等の幅広い分野において、県民の皆様、特に子どもたちが質の高い芸術文化に触れる機会を提供しています。



大植英次&ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー
(2009年6月26日/中ホール・大地)

大植英次とハノーファー北ドイツ放送フィルの11年間の集大成となる記念すべき公演。県内では聴く機会の少ないマーラー作曲「交響曲第9番」を演奏、その一流の音色に多くの観客が魅了された。



子供のためのシェイクスピア『マクベス』
(2009年9月5日/中ホール・大地)

世界的劇作家シェイクスピアの作品を、子どもから大人まで楽しめるように再構成した人気シリーズ。シンプルな舞台装置と少数出演者で表現する世界は、年齢問わず観客の想像力をかきたてた。



人形浄瑠璃「文楽」
(2009年10月16日/中ホール・大地)

日本が世界に誇る伝統芸能、人形浄瑠璃「文楽」。初めて文楽を鑑賞する方のための解説があり、太夫、三味線、人形の三業の技と、その切なく美しい人間ドラマを堪能した。



グランシップジャズライブ Vol.2
ベニー・グッドマン生誕100年
コンコードスイングジャズ
フェスティバルin静岡
(2009年11月3日/中ホール・大地)

開館当初から根強いファンが多いジャズライブ。2009年はベニー・グッドマン生誕100年を記念したコンコードスイングジャズフェスティバルを開催。ゲストであるクラリネット奏者・北村英治の奏でるまろやかな音色と名曲の数々に多くの観客が心地よくその身を委ねていた。



2009年しずおか連詩の会
(2009年11月29日/会議ホール・風)

静岡県出身の詩人・大岡信監修のもと、連詩の創作と発表を行った。また「しずおか連詩の会」の10年を振り返るVTRを放映。連詩の魅力や創作過程の解説もあり、観客は連詩の面白さにみな熱心に聞き入っていた。

子どものときから本物に触れる ― 鑑賞機会の提供



グランシップ静岡能～宝生流～
(2010年1月24日/中ホール・大地)

毎年恒例、新春を華やかに飾る「グランシップ静岡能」。今回は、宝生流による能2番と狂言、仕舞の上演。祝い事の色合いを持った『石橋(しゃっきょう)』『花月(かげつ)』を披露した。



中村紘子 デビュー50周年記念
ピアノ・リサイタル
(2010年1月29日/中ホール・大地)

グランシップのオープニングを飾った中村紘子が、開館10周年目に自身の50周年を記念して、デビューリサイタルの再現プログラムを演奏。その音色の美しさに、誰もが魅了された。



グランシップ名人会 其の六
桂歌丸独演会
(2010年3月16日/交流ホール)

落語、講談、浪曲などの一流の名人の芸を堪能できるグランシップ名人会。其の六では、「笑点」でおなじみの落語会の重鎮・桂歌丸が登場。落語ファンから初めての方までが、多に笑い楽しんだ。

広範な人々が集い、グランシップに賑わいをもたらす

5月ゴールデンウィークや夏休みなどに、家族で楽しみ、グランシップに賑わいをもたらす事業を提供しました。特に定番化している催事は、内容、運営を見直し、常に鮮度を保てるよう努めています。



グランシップこどものくに
～樂がきDEアート～
(2009年5月3日～5月6日/展示ギャラリー、交流ホール他)

GWに未就学児の子どもを対象とした親子で楽しめる恒例のイベント。子どもたちが表現することの楽しさを体感できるよう、「樂がき」をテーマに開催。自由に遊ぶことの楽しさを親子で満喫した。



グランシップ
トレインフェスタ2009
(2009年5月16日・17日/全館)

鉄道模型あり、ミニ列車あり、駅弁コーナーありのグランシップが丸ごと鉄道一色に染まる日本最大級の鉄道横型イベント。鉄道ファンのみならず、大人から子供まで誰もが熱中する楽しい2日間となった。



高松宮妃のおひなさま展
(2010年2月19日～3月3日/交流ホール)

12回目となる恒例の展覧会。徳川慶喜公の孫にあたられる高松宮妃喜久子様のご成婚のお支度としてお持ちになった貴重な京雛を展示。雛祭りの起源の紹介や、静岡の雛具・雛人形、紙雛等の展示もあり、地域の文化にも触れることもできた。12回目から無料展示に。



地域の文化活動の担い手をつくる、育てる、支える — 地域文化の振興、芸術文化における教育普及

地域の芸術家に発表の場を提供する

地域文化の振興に寄与することを目的として、県内で活動している芸術家が参画する催事を催したり、発表の場を提供したりしています。



提携公演 静岡県現代舞踊協会ファミリーコンサート・ダンスファンタジー (2009年8月22日/中ホール・大地)

静岡県現代舞踊協会との提携による、子どもから大人まで楽しめる家族向けの舞踊公演。グランシップ提携公演事業は、地域の文化団体に活動発表のステージを提供し、中ホール、交流ホール、会議ホールで行う有料公演を〈提携〉という形でサポートしている。



しずおかの文化100号記念シンポジウム
東と西のはざまに～日本列島の多様性の中で静岡を考える
(2009年9月22日/会議ホール・風)

季刊誌「しずおかの文化」の100号目を記念して開催したシンポジウム。静岡県の人びとが話すコトバ、食文化、年中行事の特徴などをもとに全国から見た静岡県を取り上げ、本県で息づく風土や文化について再考した。

様々な芸術文化活動の担い手のすそ野を広げる

観客から表現者まで、様々な文化活動の担い手を育て、支え、さらにそのすそ野を広げるための事業に継続的に取り組んでいます。



静岡銀行PRESENTS
グランシップ こどもたちへのおくりもの
～小・中学生のためのこどもの日コンサート～
(2009年5月5日/中ホール・大地)

子どもの日に、子どもたちへ“本物”の感動を贈ることを目的としたコンサート。県内企業の協賛により、日本屈指の作曲家・ピアニストの野平一郎と、県内のオーケストラ・合唱団が共演。小・中学生がクラシック音楽に親しんだ。



音楽体験プログラム2009
(2009年8月21日・22日/リハーサル室他)

県内の音楽指導者や地元の小学生を対象に、コミュニケーション能力や創造力を養うためのワークショップ・プログラムを2007年より開催。五感で感じ、自ら学ぶ意欲を起こさせるプログラムに、大人も子どもも体を使って取り組んでいた。



グランシップ静岡館 能楽入門公演
(2009年9月13日/中ホール・大地)

観世流能楽師による能楽入門公演。今回は「音楽」をテーマに、楽器や舞囃子の実演等を交えたわかりやすい解説や、平敦盛を主人公とした「敦盛」のダイジェスト版を上演。能楽の世界を身近に感じる内容であった。



本物の文化を出前で届ける — 出前活動の推進

本物を出前で届け、芸術文化への興味を育み、親しむ生活へ導く種まき

グランシップに何らかの理由で来場することができない人、地域に出前で芸術文化を届け、そして、芸術文化への興味を育み、親しむ生活へ導く種まきをしています。



大植英次のオーケストラ塾
(2009年4月28日/藤枝順心高等学校)

世界的指揮者である大植英次が高校生への指導を行った。講堂での地元アマチュアオーケストラも加わったの演奏がみるみる変わっていく様子は、見学者を魅了した。マーラー交響曲第9番のわかりやすい解説も好評であった。



子供のためのシェイクスピア『マクベス』
演劇ワークショップ
(2009年9月4日/藤枝市立藤岡小学校)

本公演に先立って、小学生を対象に演劇の楽しさを伝えるワークショップを開催。舞台芸術体験を通してさまざまなコミュニケーションのあり方等を学ぶ機会を提供した。



グランシップ出前公演
宝井馬琴の家族で楽しむ講談教室
(2010年2月6日、20日/御前崎市文化会館、菊川文化会館アエル)

グランシップで開催していた講談の入門公演を2008年度から、市町の文化ホールと協働で開催。子どもからお年寄りまで家族で大きな声を出して話芸のすばらしさや楽しさを体感していた。



ふれあいトリオ〜吉田恭子と仲間たち〜
(2010年3月4日/静岡県立静岡南部特別支援学校)

クラシックの名曲コンサート。良質な音楽に触れるだけでなく、一緒に演奏に参加したり、ヴァイオリン体験をしたりなど、会場が一体となってコンサートを楽しんでいた。生徒・児童の輝いた顔が印象的だった。



グランシップ1年間の歩み

【貸館事業】

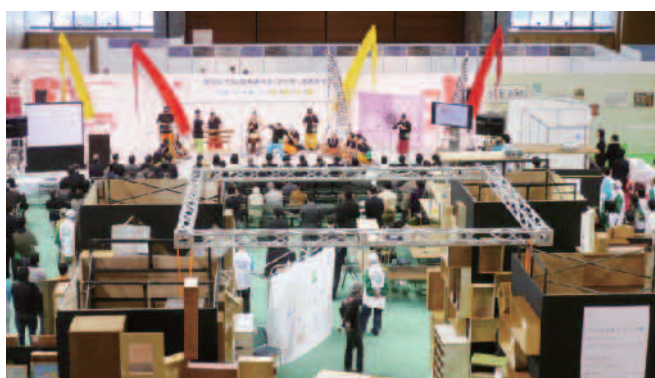
国内最大の文化イベント「国民文化祭」の開催

国民文化祭の開催により、多くの文化活動が全国的な規模で発表・鑑賞されるとともに、参加者の交流する場となっています。



第24回 国民文化祭しずおか2009
(2009年10月24日～11月8日／大ホール・海)

国民文化祭16日間の開幕を告げる「オープニングフェスティバル」が開催された。期間中、グランシップでは「ふじのくに伝統芸能フェスティバル」「映像文化フェスティバル」「シンポジウム『地域と文化』」等、関連イベントが開催され、芸術の秋を楽しむ人々で大いに賑わった。



第9回 全国障害者芸術・文化祭しずおか大会
(2009年11月13日～15日／大ホール・海)

全国各地から大勢の障害者や健常者が集い、芸術作品や文化活動の発表を通して交流を深めた。障害者によるアート作品が会場を彩る一方、「ねむの木学園の子どもたちによるコンサート」「太鼓フェスティバル」「パラミュージックジャンボリー」等、さまざまな音楽世界が展開され、延べ20,000人が来場した。

国際的な文化交流の促進や地域の文化資源に触れる機会の創出

富士山静岡空港開港により、様々な国際イベントが開催され、異文化や文化資源に触れる機会を創出する場となっています。



アジアブライダルサミット2009
(2009年4月10日～11日／会議ホール・風)

アジア諸国の伝統文化を色濃く残す婚礼をテーマに文化交流国際イベントが開催された。「結婚を夢見る若者たち」をテーマにしたシンポジウムや韓国・中国・インドネシアなどアジア各国の伝統婚礼儀式の再現ショーが披露されるなど華やかなサミットとなった。



第1回 世界すし博覧会 in 静岡
(2009年4月25日～26日／大ホール・海)

世界で注目を集める「すし」文化の中心地静岡から、日本・世界に「すし」文化の持つ魅力を発信するイベントが開催された。すし職人による創作コンテスト「世界sushiスタジアム」をはじめ、世界すしフォーラム、まぐろの解体ショーなど様々なイベントを通じて日本伝統の食文化が披露された。



学術会議・全国大会等における大規模展示

様々な医療や教育関連の学会において研究成果等を発表するための展示や、全国大会等において優れたデザイン・高い技術で仕上げられた作品を広くPRするための展示会場になっています。



第35回 全国語学教育学会年次国際大会
(2009年11月21日～23日／大ホール・海)

国内外から数多くの専門家等が参加し、活気に満ちたコラボレーションやディスカッションが行われた。



第54回 全国建具組合連合会静岡大会
(2009年6月19日～21日／大ホール・海)

大会期間中一般公開された「全国建具展示会」では木製の優れた特性を生かした作品や新しい様式を取り入れた作品などが展示された。

地域の教育機関・民間団体による文化活動等の展開

市内の高等学校による定期演奏会や専門学校の商品展をはじめ、大学の入学式・卒業式など教育機関関連の催事が、多く開催された。また、地域の民間団体における音楽会やダンス発表会などが開催されました。



第20回 静岡市民大音楽祭「BRIOしずおか2009」
(2009年6月27日／大ホール・海)

駿河区、葵区、清水区で1ステージずつ発表し区の特徴を生かした楽しい演出や演奏で観客を魅了した。



デザイン・ア・ラモード2010
(2010年2月5日～7日／交流ホール)

静岡デザイン専門学校の卒業制作展が開催され、様々な作品が発表されるとともにファッションショーも行われた。



グランシップ1年間の歩み

【トピックス】

駐車場の移転



2010年2月、グランシップ駐車場が、グランシップ東側からJR東静岡駅南口へ移転し、これに伴い、グランシップ前交差点から駐車場に至る道路に設置している駐車場案内看板をリニューアル。駐車場には、普通車400台、大型バス30台が駐車できるようになった。

防災訓練の実施



グランシップでは、秋の火災予防運動と連携して、自衛消防隊による消防・避難誘導訓練を実施するほか、静岡県中部危機管理局の指導による図上訓練(DIG)、救命救急講習を実施。有事に対して、お客様の安全を最優先に、迅速かつ的確な対応が行えるよう、安全確保の体制を確認した。

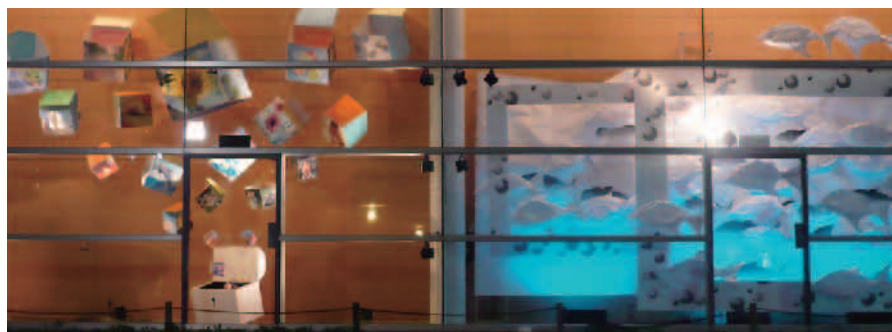
文化・芸術振興のための募金箱設置



子どもたちのグランシップ主催事業への無料招待や入場設定に役立てるため「文化・芸術振興のための募金箱」をインフォメーションカウンターに設置。愛称・デザインは、公募により、いずれも静岡県立浜松江之島高校・芸術科の生徒の作が選ばれ、東海文化専門学校ファッションクリエイト科の生徒及び磐田市新造形創造館のアーティストが制作を行った。

ショーウィンドーデザイン

クリエイターを目指す学生や地元アーティストの手で制作されたショーウィンドーデザインが、四季折々の風景を映しだしました。



左タイトル／思い出BOX
制作／専門学校ルネサンス・デザイン・アカデミー
インテリアデザイン科

右タイトル／non stop
制作／専門学校ルネサンス・デザイン・アカデミー
雑貨デザイン科

(2009年7月～9月)



左タイトル／oblate
右タイトル／oblate2
制作／中村 妙

(2009年11月～2010年1月)

左タイトル／ハジマリ
制作／静岡デザイン専門学校 Aチーム
右タイトル／リトルガーデン
制作／静岡デザイン専門学校 Bチーム
(2010年2月～3月)





グランシップ1年間の歩み

【地域との連携】

◇文化をつなぐネットワークづくり

県内の文化活動における様々な情報を集め、提供することにより、県民が容易に文化活動などの情報を得ることができる環境の整備に取り組んでいます。

静岡県文化情報総合サイト 「しずおかの文化情報」の構築

地域で文化活動をする人たちや興味のある人に役立つ情報が提供される場、文化活動に関する情報や意見・考えを相互に交換する場となることを目的に開設。文化団体・アーティスト情報、貸施設情報、助成情報などの文化支援情報等を提供しています。



文化情報ボランティアによる運営

「しずおかの文化情報」サイトの運営において、ボランティアによる運営を実施。12名による日々のサイト更新・管理活動及び月1回の運営会議により、現在サイトを運営しています。



人を育て、人と歩むグランシップサポーター

日々の事務補助の他、見学ガイドを務める「平常サポーター」86名、催事の際にレセプションとして対応する「イベントサポーター」79名、催事の撮影サポーター17名、親御さんが公演などを鑑賞中に託児室にてお子さまをお預かりする「託児サポーター」3名の計185名のグランシップサポーターが活躍しています。





グランシップ1年間の歩み

【主催事業一覧】

	ジャンル	日程	催事名	会場
I 芸術鑑賞型事業・良質な芸術鑑賞 鑑賞機会の提供／良質な芸術鑑賞	音楽	4月11日(土)	グランシップジャズライブプレミアム 北村英治カルテット featuring スコット・ハミルトン	交流ホール
	伝統芸能	5月24日(日)	静岡ちゃつきり寄席	中ホール・大地
	音楽	6月14日(日)	グランシップジャズライブ vol.1 原信夫とシャープス&フラッツ ファイナルコンサート2008-09	中ホール・大地
	音楽	6月26日(金)	大植英次&ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー	中ホール・大地
	展示	8月 1日(土) ～16日(日)	開館10周年記念事業 105人の時間展	広場 他
	演劇	9月5日(土)	子供のためのシェイクスピア『マクベス』	中ホール・大地
	音楽	9月15日(火)	グランシップサロンコンサート「タブラトウーラ」	交流ホール
	伝統芸能	10月3日(土)	グランシップ名人会其の五 国本武春独演会「ザ・忠臣蔵」	交流ホール
	伝統芸能	10月16日(金)	人形浄瑠璃 文楽(2公演)	中ホール・大地
	音楽	11月3日(火・祝)	グランシップジャズライブ vol.2 ベニーグッドマン生誕100年 コンコードスイングジャズフェスティバル in 静岡	中ホール・大地
	文芸	11月29日(日)	2009年しずおか連詩の会	会議ホール・風
	展示	12月11日(金)～ 1月11日(月・祝)	開館10周年記念事業 没後50年 何秘館コレクション 生活の中の美 北大路魯山人展	展示ギャラリー
	音楽	12月11日(金) 13日(日)	開館10周年記念事業 オペラ「椿姫」(2公演)	中ホール・大地
	伝統芸能	1月24日(日)	グランシップ静岡能～宝生流～	中ホール・大地
	音楽	1月27日(水) 28日(木)	中学生のための音楽会(4公演)	中ホール・大地
	音楽	1月29日(金)	中村紘子 デビュー50周年記念ピアノ・リサイタル	中ホール・大地
	音楽	2月11日(木・祝)	グランシップスイングジャズクラブ「情熱のラテンリズム」	中ホール・大地
	伝統芸能	3月16日(火)	グランシップ名人会 其の六 桂歌丸独演会	交流ホール
音楽	3月26日(金)	侍ブラス	中ホール・大地	
II 賑わい創出型事業 鑑賞機会の提供／賑わい創出	イベント	5月 3日(日)～ 6日(水・祝)	グランシップこどものくに ～楽がきDEアート～	展示ギャラリー 他
	イベント	5月16日(土) 17日(日)	グランシップトレインフェスタ2009	全館・広場
	イベント	8月15日(土) 16日(日)	開館10周年記念事業 おとみち2009 Dance it up Shizuoka! ～世界と踊ろう!～	大ホール・海
	展示	9月12日(土) ～27日(日)	グランシップ自由芸術祭／NHKハート展	展示ギャラリー
	展示	2月19日(金)～ 3月 3日(水)	高松宮妃のおひなさま展	交流ホール
	エンターテイメント	3月28日(日)	侍戦隊シンケンジャー ファイナルライブツアー2010	大ホール・海



出演者・団体等	演目・曲目・内容等	備考
クラリネット:北村英治 テナーサクソ:スコット・ハミルトン 他	Memories Of You、Let's Dance、Sing Sing Sing 他	
講談:宝井馬琴 語り部:平野啓子 落語:瀧川鯉昇、柳亭楽輔、柳家花いち	静岡県出身の芸人による寄席	共催:ちゃつきり寄席 実行委員会
テナーサクソ:原信夫 ヴォーカル:伊藤君子 他	Take The "A" Train、West Side Story Medley 他	
指揮:大植英次 演奏:ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー	マーラー:交響曲第9番 二長調	
熊坂出、みかんぐみ、いがらしろみ 他	様々なジャンルのアーティストによる 時間をテーマにしたアートイベント	共催:テレビ静岡
脚本・演出:山崎清介 出演:石田圭祐、伊沢磨紀、彩乃木崇之、山崎清介 他	ウィリアム・シェイクスピア作:マクベス(小田島雄志翻訳)	
出演:つのだたかし、田崎瑞博、江崎浩司 他	花よりもなほ、ギュレギュレ、サウダーデ、夜の蟹 他	
国本武春	アジアの祈り、堪忍ブギ、ザ・忠臣蔵 他	共催:駿府寄席 実行委員会
鶴澤清治、吉田簗助、豊松清十郎 他	昼の部:卅三間堂棟由来、本朝廿四孝 夜の部:絵本太功記、日高川入相花王	共催:文楽協会
クラリネット:北村英治、ケン・ペプロウスキー ピアノ:キャロル・ウェルスマン 他	Stardust、Fever、As Time Goes By、Air Mail Special 他	
監修:大岡信 参加詩人:天沢退二郎、野村喜和夫、小池昌代、穂村弘、和合亮一	連詩「言葉の収穫祭」の巻の創作および発表	共催:静岡新聞社・ 静岡放送
	「陶」「書」「刻」「茶」「花」「食」「季」のテーマによる 魯山人の陶芸、書、絵画等を展示	共催:何必館・京都 現代美術館 他
演出・照明・衣裳デザイン:鈴木忠志 指揮:飯森範親 ヴィオレッタ:中丸三千繪 アルフレード:佐野成宏 他	ヴェルディ:オペラ「椿姫」	共催:静岡県舞台 芸術センター
能楽師:宝生和英 他 狂言師:野村萬斎 他	能「石橋」、「花月」、狂言「寝音曲」他	共催:静岡県能楽 鑑賞会 他
指揮:金 聖響 演奏:オーケストラ・アンサンブル金沢	ベートーヴェン:「コリオラン」序曲、交響曲第7番	共催:静岡県
ピアノ:中村紘子	ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第8番「悲愴」 ショパン:練習曲「黒鍵」「革命」 他	
奥田「スインギー」英人&ザ・ブルースカイ オーケストラ 他	エル・クンバンチェロ、マラゲーニャ、マンボモドレー 他	
桂歌丸 他	落語「紙入れ」「おすわびん」	共催:駿府寄席 実行委員会
特別出演:津堅直弘 出演:侍ブラス	中川英二郎:武士道、靈巖洞 三澤慶:孤高の虎、沖繩民謡メドレー 他	
	「らくがき」をテーマに親子で楽しむイベント	
静岡HOクラブ、関東鉄道模型連合、名古屋模型鉄道クラブ 他	全国の鉄道クラブによる鉄道模型展示 他	共催:静岡HOクラブ
ひとりのできるもん、ストロングマシン2号 他	ストリートダンスを中心としたグランシップダンスの夏祭り	
	NHKハート展と特別支援学校児童生徒による作品展示、 ドキュメンタリー映画上映会「破片のきらめき〜心の杖として鏡として」 「花子」	共催:NHK静岡放送局 他(NHKハート展のみ)
	高松宮妃ゆかりの雛人形・雛具、 静岡の雛具・雛人形の展示 他	共催:静岡県
出演:松坂桃季、相葉弘樹、高梨臨、鈴木勝吾 他	子ども向けキャラクターショー	共催:東映 静岡朝日テレビ



	ジャンル	日程	催事名	会場	
III 芸術鑑賞型事業・地域文化の育成	地域文化の活動／教育普及	音楽	5月5日(火・祝)	静岡銀行PRESENTS グランシップこどもたちへのおくりもの ～小・中学生のためのこどもの日コンサート～	中ホール・大地
		音楽	8月16日(日)	第30回 静岡県学生音楽コンクール	中ホール・大地
		音楽	8月21日(金) 22日(土)	音楽体験プログラム2009 音楽家と指導者のためのワークショップ／音となかよし	リハーサル室 他
		伝統芸能	9月13日(日)	グランシップ静岡 能楽入門公演	中ホール・大地
		講演	2月4日(木)	静岡ルネッサンス 子どもたちが伝える昔はなし	交流ホール
IV 教育普及型事業	地域文化の活動／文化振興	講演	6月20日(土)	グランシップ「しずおかの文化」講演会 vol.5 田沼街道と藤相鉄道	会議ホール・風
		音楽	8月2日(日)	開館10周年記念事業 グランシップ音楽の広場	大ホール・海
		音楽	8月9日(日)	開館10周年記念事業 グランシップビッグバンド フェスティバル	中ホール・大地
		舞踊	8月22日(日)	グランシップ提携公演 静岡県現代舞踊協会 ファミリーコンサート ダンスファンタジー	中ホール・大地
		イベント	9月20日(日)	グランシップ「しずおかの文化」体感ツアー vol.7 田沼街道と相良をゆく	牧之原市 他
		講演	9月22日(火・祝)	グランシップ「しずおかの文化」100号記念シンポジウム 東と西のはざまに～日本列島の多様性の中で静岡を考える～	会議ホール・風
		イベント	11月28日(土)	グランシップ「しずおかの文化」体感ツアー vol.8 天城越え	伊豆市 他
		講演	12月5日(土)	グランシップ「しずおかの文化」講演会 vol.6 「天城越え」からの視界	交流ホール
		音楽	1月8日(金)	静岡ガス創立100周年特別協賛 グランシップニューイヤーコンサート	中ホール・大地
		舞踊	1月16日(土) 17日(日)	グランシップ提携公演 バレエ団芸術座 深沢和子創作バレエ「異邦人」(2公演)	中ホール・大地
		展示	1月17日(日) ～31日(日)	開館10周年記念事業 静岡の魅力 第5回 フォトコンテスト入賞作品展	展示ギャラリー 他
音楽	1月22日(金)	グランシップ提携公演 シンフォニエッタ静岡 第14回 定期演奏会	中ホール・大地		
講演	3月14日(日)	グランシップ「しずおかの文化」講演会 vol.7 棚田を守る	映像ホール		
V アウトリーチ事業	アウトリーチ活動	音楽	4月28日(火)	大植英次のオーケストラ塾	藤枝順心高校
		演劇	9月4日(金)	子供のためのシェイクスピア『マクベス』演劇ワークショップ	藤枝市立藤岡小学校
		音楽	6月30日(火) 7月1日(水)	タブレットウーラ 江崎浩司の「空飛ぶ笛」学校コンサート(4公演)	伊東市立旭小学校、 伊東市立八幡野小学校、 伊東市立南小学校、伊東市立宇佐美小学校
		伝統芸能	10月2日(金)	国本武春 浪曲出前公演	袋井市立袋井南中学校
		伝統芸能	2月6日(土) 20日(土)	グランシップ出前公演 宝井馬琴の家族で楽しむ講談教室(2公演)	御前崎市文化会館 菊川文化会館アエル
		音楽	3月4日(木)	ふれあいトリオによるふれあいプログラム 吉田恭子と仲間たち	静岡南部 特別支援学校



グランシップ1年間の歩み【主催事業一覧】

出演者・団体等	演目・曲目・内容等	備考
指揮・ピアノ:野平一郎 演奏:静岡交響楽団 合唱:静岡児童合唱団&青葉会スベリオル	アインシュタイン作詞/野平一郎作曲:ある科学者の言葉 モーツァルト:ピアノ協奏曲第21番 ハ長調K467	特別協賛:静岡銀行 共催:静岡交響楽団
特別審査員:田辺緑、山岡耕作、大阪泰久、近藤政伸	県内小、中、高校生を対象とした音楽コンクール	主催:静岡県学生 音楽コンクール 委員会
講師:マイク・スペンサー、クマ原田 他	小学生、音楽家・音楽指導者向けのワークショップ	
能楽師:山階彌右衛門、観世芳伸 他	能の音楽の紹介と舞囃子「船弁慶」、能「敦盛」(ダイジェスト)	共催:静岡県能楽 鑑賞会 他
講師:八木洋行 戸田小、須山小、印野小、須走小	「平戸の地蔵さま」「頼朝の井戸」「弘法の井戸」「みくりやを救った伊奈様」	
講師:海野一徳 コーディネーター:八木洋行	相良藩主田沼意次により整備された田沼街道と藤相鉄道の歴史を語る講演	
指揮:広上淳一 ソプラノ:佐藤しのぶ ギター:福田進一 司会:堀尾正明 他	エルガー:行進曲「威風堂々」、ストラヴィンスキー:バレエ音楽「火の鳥」より 他 県ゆかりの300人からなるオーケストラのコンサート	
演奏:ザ・スイング・ハード・オーケストラ、 Time Out Jazz Orchestra 他	Sing Sing Sing、Take The "A" Train 他 静岡県ビッグバンド連盟加盟団体によるジャズライブ	共催:静岡県ビッグ バンド連盟
企画・監修:佐藤典子 舞踊:静岡県現代舞踊協会	ディズニーメドレー、北原白秋を踊る、オズの魔法使い	主催:静岡県現代 舞踊協会
講師:八木洋行	季刊「しずおかの文化」と関連した田沼意次ゆかりの地を巡るツアー	
講師:村松友視 パネリスト:赤坂憲雄、野本寛一 他	“東西文化のせめぎあいと交流”をテーマした講演とパネルディスカッション	
講師:八木洋行	季刊「しずおかの文化」と関連した天城の文学・歴史を巡るツアー	
講師:野本寛一 コーディネーター:八木洋行	川端康成の「伊豆の踊り子」を始めとして、文学と演歌、 日本人の心の底に流れるものを探る	
指揮:堤俊作 演奏:静岡交響楽団 ソプラノ:中丸三千繪	ベッリーニ:歌劇「ノルマ」序曲 ブッチェーニ:「トスカ」より“歌に生き、恋に生き”他	特別協賛:静岡ガス 共催:静岡交響楽団
演出・振付:深沢和子 出演:篠原聖一、キミホ・ハルバート、武元賀寿子 他	アルベール・カミュ:「異邦人」	主催: バレエ団芸術座
	静岡県内外から寄せられた入賞作品を一同に展示、 映画監督山本晋也によるトークショー	共催:静岡新聞社 静岡放送
指揮:中原朋哉 演奏:シンフォニック静岡 メゾ・ソプラノ:原田和加子	プーランク:モノ・オペラ「声」、モーツァルト:交響曲第41番「ジュピター」	主催: シンフォニック静岡
講師:杉山恵一 コーディネーター:八木洋行	美しい景観だけでなく地域の活性化へとつながる棚田の魅力を探る講演	
講師:大植英次	藤枝順心高オーケストラ部の指導とマーラー交響曲第9番二長調の解説	
彩乃木崇之、戸谷昌弘、窪田壮史	『マクベス』出演俳優によるワークショップ	
リコーダー:江崎浩司 ピアノ:長久真実子	タブラトゥーラのリコーダー奏者、江崎浩司によるコンサート	
国本武春	浪曲師、国本武春による中学校の浪曲公演	
宝井馬琴、宝井琴柑	講師、宝井馬琴による講談教室	共催: 菊川文化会館アエル、 (財)御前崎市振興公社
ヴァイオリン:吉田恭子 ピアノ:白石光隆 チェロ:渡部玄一	エルガー:愛の挨拶 喜納昌吉:花 ガーシュイン:みんな笑った 他	



グランシップ1年間の歩み

【コンベンション等の主な催事】

	催事名	主催者名	開催初日	期間	主な使用施設
学会	第9回 日本NO学会学術集会	静岡県立大学食品栄養科学部	5月8日(金)	3	10階会議室
	日本薬剤学会 第24年会	社団法人 日本薬剤学会	5月21日(木)	4	中H、交流H、展G 他
	第46回 日本リハビリテーション医学会学術集会	第46回 日本リハビリテーション医学会学術集会	6月4日(木)	6	全館
	第45回 社団法人精神保健福祉士協会全国大会 第8回 日本精神保健福祉学会	社団法人 日本精神保健福祉士協会 静岡県支部・静岡県精神保健福祉士協会	6月12日(金)	3	大H・交流H・展G・会議H 他
	第3回 日本静脈経腸栄養学会東海支部学術集会	日本静脈経腸栄養学会 東海支部会	7月25日(土)	1	中ホール・大地
	第29回 農薬製剤・施用法シンポジウム	日本農薬学会 農薬製剤・施用法研究会	9月14日(月)	3	交流ホール、10階会議室
	日本動物学会 第80回 静岡大会	静岡大学・創造科学技術大学院	9月17日(木)	4	大H・中H・交流H・展G・会議H 他
	日本作物学会 第228回大会	静岡大学農学部 共生バイオサイエンス学科	9月29日(火)	2	大H・交流H・展G・会議H 他
	予防医学事業推進全国大会	財団法人 静岡県予防医学協会	10月1日(木)	1	中ホール・大地
	第14回 静岡健康・長寿学術フォーラム	財団法人 静岡総合研究機構	10月2日(金)	4	9階以上全て
	第35回 全国語学教育学会年次国際大会	特定非営利活動法人 全国語学教育学会	11月21日(土)	4	全館
	第15回 日本腹膜透析研究会 総会・学術集会	第15回 日本腹膜透析研究会 (富士市立中央病院)	11月28日(土)	3	大H・中H・交流H・展G・9階10階会議室
	第21回 日本Pediatric Interventional Cardiology 学会 学術集会	静岡県立こども病院 循環器科	1月21日(木)	4	交流H・会議H・10階会議室
	平成21年度 常緑果樹研究会	独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所	1月27日(水)	2	交流ホール、10階会議室
	大会・式典等	第24回 日本がん看護学会学術集会	日本がん看護学会(県立静岡がんセンター)	2月13日(土)	3
富士山世界文化遺産フォーラム		静岡県文化学術局 世界遺産推進室	2月23日(火)	1	会議ホール・風
The 4th International Conference on information Theoretic Security (ICITS2009)		ICITS 2009実行委員会	12月4日(金)	4	会議ホール・風 11階以上会議室
アジアプライダルサミット2009		NPO法人 地域活性化支援センター・アジアプライダル協会連合会	4月10日(金)	3	大ホール・海中ホール・大地 他
関東商工会議所女性会連合会・理事会・総会「静岡大会」		静岡商工会議所 女性会	4月17日(金)	2	大ホール・海中ホール・大地 他
第1回 世界すし博覧会 in 静岡		世界すし博覧会 in 静岡実行委員会	4月25日(土)	5	大ホール・海中ホール・交流ホール 他
第47回 全飲連 全国静岡大会		静岡県飲食業生活衛生同業組合	6月10日(水)	2	全館
第54回 全国建具組合連合会 静岡大会		静岡県建具工業組合	6月20日(土)	5	大H、中H、会議H 他
平成21年度 インストラクターフォローアップ研修会		財団法人 さわやか福祉財団	6月30日(火)	4	会議H 9階・10階会議室
第16回 学校図書館夏期セミナー		静岡県教育研究会 学校図書館研究部	8月6日(木)	1	9階以上会議室
第31回 東海北陸地区 特別支援教育研究大会 静岡大会 平成21年度 静岡県教育研究会 特別支援教育部 夏季研究大会		静教研 特別支援教育部 静岡市校長代表	8月6日(木)	2	中H・交流H・会議H 9階会議室 他
日本商工会議所青年部 第29回 関東ブロック大会 静岡大会		静岡商工会議所 青年部	10月10日(土)	2	全館
第37回 全国土地区画整理 全国大会		社団法人 街づくり区画整理協会 事業部	10月15日(木)	2	大H・中H・交流H 10階会議室
第24回 国民文化祭・しずおか2009		第24回 国民文化祭静岡県実行委員会他	10月24日(土)	16	大ホール・海 他

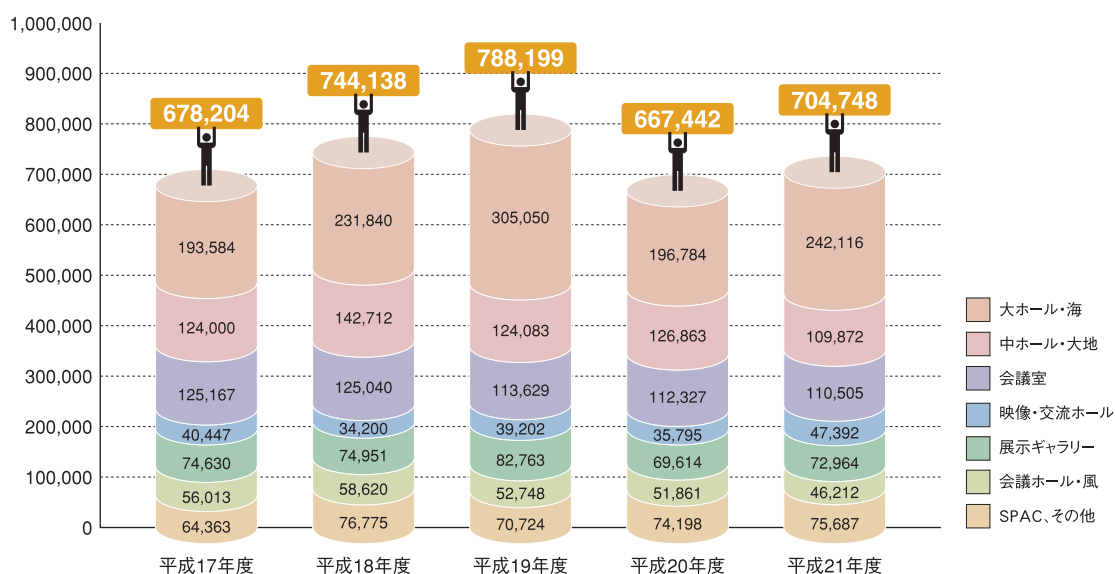


	催事名	主催者名	開催初日	期間	主な使用施設
大会・式典等	大道芸ワールドカップ in 静岡 2009 プレビューショー	大道芸ワールドカップ実行委員会	10月30日(金)	2	大ホール・海
	第9回 全国障害者芸術・文化祭しずおか大会	第9回 全国障害者芸術文化祭しずおか大会実行委員会	11月13日(金)	7	大H・中H・交流H 会議H・展G・広場 他
	タミヤグランプリ ファイナルレース2009	株式会社 タミヤ	12月12日(土)	2	大ホール・海
	2010 静岡成人式・静岡市「成人の日」式典	2010成人式実行委員会・静岡市	1月3日(日)	2	大ホール・海 中ホール・大地 他
	ふじのくに 食と農 健康づくりフェア ～総合食品開発展&地産地消フォーラム～	静岡県産業部新産業集積室	2月5日(金)	2	9階会議室 10階会議室全て
	静岡市立東豊田小学校 開校100周年記念式典	静岡市立東豊田小学校	2月6日(土)	2	大ホール・海
	第4回 エコアクション21 全国交流研修大会 in 静岡	社団法人静岡県環境資源協会	2月6日(土)	3	会議ホール・風
	確定申告	静岡税務署	2月16日(火)	30	大ホール・海
展示	2010年 3・1ピキニデー日本原水協全国集会	原水爆禁止日本協議会	2月27日(土)	2	中H・会議H 9階10階会議室
	第59回 静岡県勤労者総合美術展	静岡県労働者福祉協議会	4月8日(水)	7	展示ギャラリー
	2009年 静岡県洋菓子協会作品展	静岡県洋菓子協会	5月30日(土)	3	展示ギャラリー
	第59回 静岡県水彩画協会展	静岡県水彩画協会	8月27日(木)	5	展示ギャラリー
	第54回 静岡県写真展	全日本写真連盟静岡県本部	9月2日(水)	6	展示ギャラリー
	二科会写真部 静岡支部 公募作品展	二科会写真部 静岡支部	10月2日(金)	5	展示ギャラリー
	静岡デザイン専門学校 デザイン・ア・ラ・モード 2010	静岡デザイン専門学校	2月5日(金)	4	中H、交流H、展G
	第13回 静岡県すこやか長寿祭美術展	財団法人しずおか健康長寿財団	3月5日(金)	10	展示ギャラリー
音楽・ダンス等	第16回 水墨画素芳展	水墨画 素芳会	3月27日(土)	11	展示ギャラリー 交流ホール
	第20回 静岡市民大音楽祭 BRIO しずおか 2009	静岡市民大音楽祭実行委員会	6月27日(土)	2	大ホール・海
	宮城まり子とねむの木の子どもたち クリスマスコンサート	静岡県人権・地域改善推進会	12月20日(日)	2	中ホール・大地
	第49回 静岡市立商業高等学校定期演奏会	静岡市立商業高等学校	1月16日(土)	3	大ホール・海
	静岡音楽祭	静岡県防衛協会	1月23日(土)	2	大ホール・海
	「おいでよ!SBSラジオパーク 2010」	静岡放送ラジオ局	3月21日(日)	2	大ホール・海
	2009年度 中部日本ダンス競技静岡県大会/大舞踏会	財団法人 日本ボールルームダンス連盟 中部総局静岡県支局	5月3日(土)	2	大ホール・海
	2009 ダンススポーツグランプリ in 静岡	社団法人 日本ダンススポーツ連盟	7月20日(月)	2	大ホール・海
	2009年 中部日本ダンス競技 静岡大会	財団法人 日本ボールルームダンス連盟 中部総局静岡県支局	8月9日(日)	2	大ホール・海
	2009年 全日本10ダンス選手権大会	財団法人日本ボールルームダンス連盟	10月4日(日)	2	大ホール・海
第10回 静岡県市町村対抗駅伝競走大会	静岡県市町村対抗駅伝競走大会	12月4日(金)	1	大ホール・海	

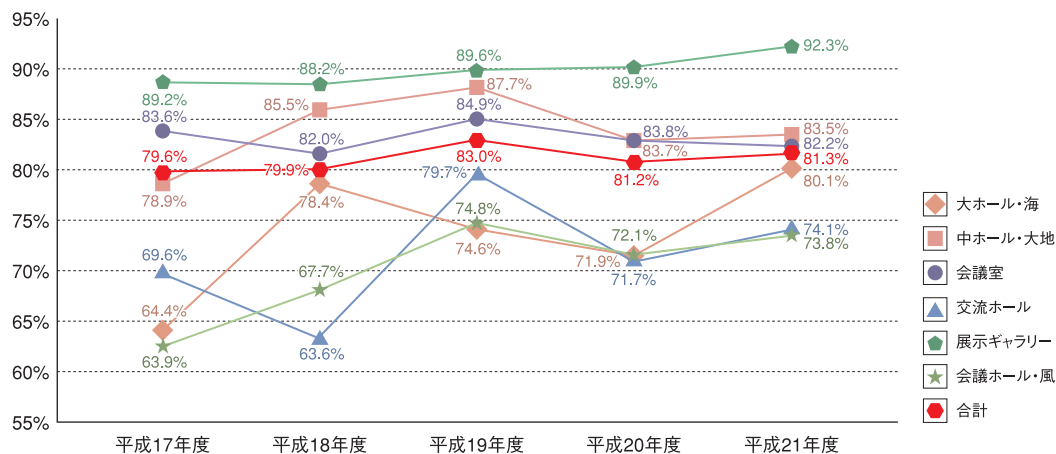
大H…大ホール・海 中H…中ホール・大地 会議H…会議ホール・風 交流H…交流ホール 展示G…展示ギャラリー ※開催初日は本番日の初日、期間は仕込・撤去日を含む。



施設別入館者数の推移



施設別稼働率一覧



経常収支

(単位:千円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
収入	貸館事業収益	235,484	233,013	241,117
	グランシップ自主事業収益	85,795	92,289	74,863
	受取補助金等	1,000	19,400	47,000
	県受託事業収益	1,070,380	1,049,000	1,028,095
	計	1,392,659	1,393,702	1,391,075
支出	グランシップ管理運営受託事業費	1,071,408	1,081,812	1,031,751
	グランシップ自主事業費	263,350	334,603	352,045
	計	1,334,758	1,416,415	1,383,796



グランシップの沿革

平成 4年度	県民国際プラザ(仮称)用地として、土地開発公社が国鉄清算事業団から先行取得(3月)
平成 5年度	東静岡都市拠点総合整備委員会より施設の導入機能について提言(3月) 県民国際プラザゾーン基本計画策定(7月~3月)
平成 6年度	県民国際プラザ(仮称)基本設計・実施設計策定 県民国際プラザ(仮称)用地再取得(土地開発公社から県へ)43,942.30㎡
平成 7年度	県民国際プラザ(仮称)建築工事着手(12月) 県民国際プラザ(仮称)用地再取得(土地開発公社から県へ)46,119.07㎡
平成 8年度	名称を「静岡県コンベンションアーツセンター」、愛称を全国公募により「グランシップ」に決定
平成 9年度	「企画運営委員会」によりグランシップ企画運営に関する提言 グランシップ企画運営指針策定(9月)、グランシップ広場整備工事着手(1月)
平成10年度	建物竣工(8月)、テストラン事業実施(11月~2月) グランシップ開館記念式典(3月13日)、山本肇館長就任(11月) グランシップ開館記念事業開催(アニメーションワークス、バルーンアートフェスティバル 他)
平成11年度	グランシップ来館者100万人達成(12月)
平成12年度	グランシップ開館1周年記念事業開催 (ガーデニングフェスティバル、モーツァルト!モーツァルト!モーツァルト! 他) グランシップ来館者200万人達成(3月)
平成14年度	グランシップ開館3周年記念事業開催(わんぱく2002) グランシップ来館者300万人達成(4月)
平成15年度	グランシップ開館5周年記念事業実施 グランシップ来館者400万人達成(9月)
平成16年度	グランシップ館内全館禁煙実施(4月) グランシップ来館者500万人達成(2月)
平成17年度	館内にAEDを導入(4月)、「CO2削減/ライトダウンキャンペーン」参加(6月)
平成18年度	(財)静岡県文化財団が指定管理者として管理運営業務を受託 グランシップ来館者600万人達成(6月)
平成19年度	田村孝子館長就任(4月) グランシップ来館者700万人達成(11月)
平成20年度	グランシップ開館10周年記念事業(2月~翌1月) グランシップ来館者800万人達成(3月)
平成21年度	ユニバーサルデザイン点検と施設改善(9月~10月) グランシップ駐車場移転(2月)

グランシップ友の会 法人会員

【法人特別会員】

静岡ガス株式会社
鈴木株式会社
株式会社静岡新聞社
静岡放送株式会社
株式会社静岡第一テレビ

【法人一般会員】

株式会社タミヤ
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
株式会社劇団ひまわり
株式会社ステージ・ループ
静岡県ビルメンテナンス協同組合
静岡信用金庫
株式会社ピーエーシー
株式会社テレビ静岡

コカ・コーラセントラルジャパン株式会社
株式会社伊藤園
ダイドードリンコ株式会社
株式会社イノウエテクニカ
静岡エフエム放送株式会社
株式会社ニッセー日本平ホテル
株式会社コアズ
株式会社静岡朝日テレビ
公立大学法人静岡文化芸術大学

グランシップ指定管理者

財団法人 静岡県文化財団

〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4
TEL:054-203-5710 FAX:054-203-5716
URL:<http://www.granship.or.jp>

GRANSHIP
Shizuoka Convention & Arts Center

